

# 学術認証フェデレーションで より手軽に日経パソコンEduを利用

長崎大学

長崎大学では、1年生前期に開講している「情報基礎」という授業のうち、ICT基盤センターの古賀掲維准教授と柳生大輔准教授が担当するクラスで「日経パソコンEdu」を活用している（図1）。この授業ではICTの基礎からOfficeソフトを使った実践的な文書作成に至るまで、在学中はもちろん、卒業後も役に立つ知識と活用能力を身に付ける。

学ぶ内容が多いため、古賀准教授のクラスの場合、学生は授業の前に日経パソコンEduにログインして関連記事を読んで知識を頭に入れておくなどして準備する。そのうえで授業では実際に手を動かす演習などに時間を使う。こうした反転授業で学習効率を大幅に上げている。

## 学認対応ならシングルサインオン

日経パソコンEduは2014年度から利用しているが、2019年度からはログイン方法を「学術認証フェデレー

ション」(以下、学認)に切り替えた。これにより、学生は大学のIDで手軽にEduを利用できるようになり、教員もID・パスワードを管理する手間が省けた。

日経パソコンEduは2018年に学認によるログインに対応した。国立情報学研究所(NII)が運営する学認は、参加する教育機関(IdPと呼ぶ)に対し、1つのアカウントで複数のクラウドや情報基盤サービスにログインできる環境を提供する(図2)。

例えば、LMS(学習管理システム)、メール、無線LAN、学外のeラーニングといった各種のサービスを利用する際、個別にIDとパスワードを入力するのは面倒なうえ、パスワード忘れなどのトラブルも起こる。これに対して学認に参加している大学では、学校の認証システムでログインした後は、学認対応の各種サービスがそのまま使える。

Eduの場合、通常はライセンス購

## ●新入生がICTの基礎を学ぶ



図1 日経パソコンEduと連携教科書を使い、ICTの基礎から「Office」の使い方までを学ぶクラス(写真は2018年度の授業)

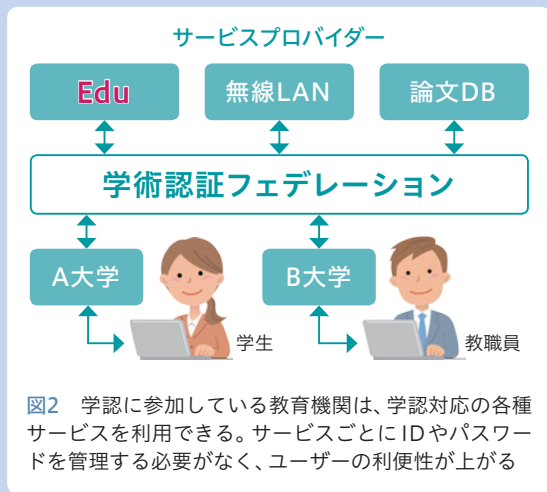
入者がIDとパスワードを受け取り、認証画面でそれらを入力してWebサイトにログインする(図3)。長崎大学もIDとパスワードを学生に渡していたが、学認に切り替えた今年度は、大学の統合認証システムのアカウントをそのまま使ってEduのサイトに入れるようになった。

## 属性情報で認証する

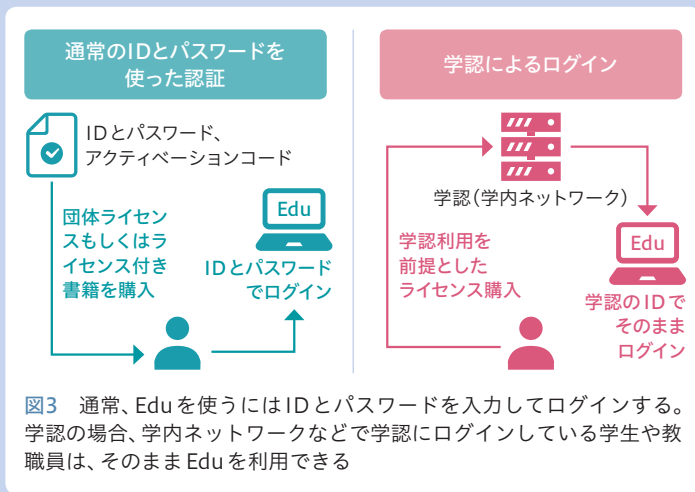
ユーザーである学生にとっても、管理者である教員にとってもIDの一元化は便利だが、学認ではいくつかの制約がある。古賀准教授は、この制約を運用の工夫で解消した。

学認ではさまざまなユーザー属性情報を扱える。どんな属性情報を使

## ●学術認証フェデレーションの仕組み



## ●EduのIDとパスワードは不要に



い、何をサービス提供者（サービスプロバイダー：SP）に送るかは、大学（IdP）側で決められる。Eduのログインには、最低でも大学名とユーザーを区別する匿名識別子が必要で、そのほかに学部名や学生／教職員の区別といった属性情報を利用することにより、主に4つのパターンで認証できる（図4）。

例えば、ある大学の学生全員がEduのライセンスを持っている場合は単純だ。「大学名」と「学生である」という属性情報が送られてくれば、利用する権利があると判断して認証する。同様に、「教員だけ」「特定学部の学生だけ」という場合も、大学がその属性情報を提供していれば容易に区別できる。

ところが、一部の学生だけが使えるようにしようとすると、新たに属性情報を追加する必要がある。具体的には、Eduのライセンスを購入した学生に対し、利用資格情報の属性に特定の値を設定する。認証時にこの利用資格情報が有効な人だけを通すことで、同じ大学の学生でも、ライセンスを持つ人と持たない人を区別する（図5）。利用資格情報は大学側が設定する。

長崎大学の場合、特定のクラスの中でEduのライセンスを購入した学生だけを抽出して利用資格情報を有効にする必要がある。今年度は図6の手順でライセンス購入を確認し、利用資格情報を設定した。大学側でライセンスの購入を確認することや、個別に利用資格情報を設定しなければならないという課題はあるものの、学認経由でのログインが実現した。同じように学認に参加していて日経パソコンEduを利用、あるいは利用を検討している学校には参考になるはずだ。

### ●学認による基本的な認証パターン

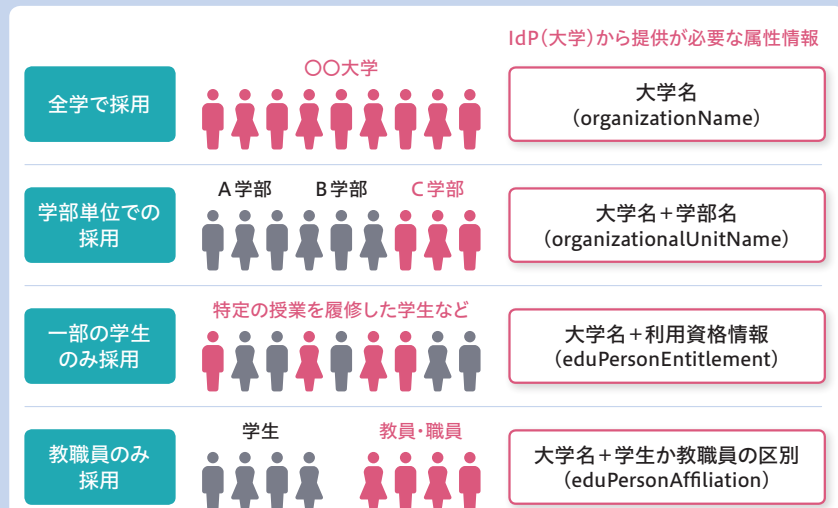


図4 学認を使った認証にはいくつかのパターンがある。Eduのライセンスを誰が購入するかによって、認証に必要な属性情報が変わる

### ●長崎大学でのユーザー認証

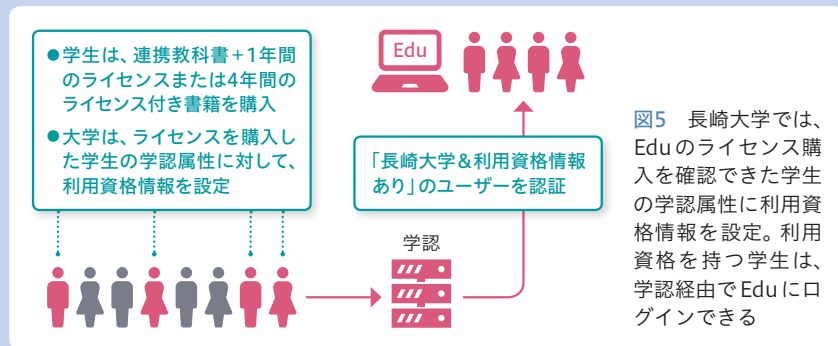


図5 長崎大学では、Eduのライセンス購入を確認できた学生の学認属性に利用資格情報を設定。利用資格を持つ学生は、学認経由でEduにログインできる

### ●利用資格情報を設定するまでの流れ

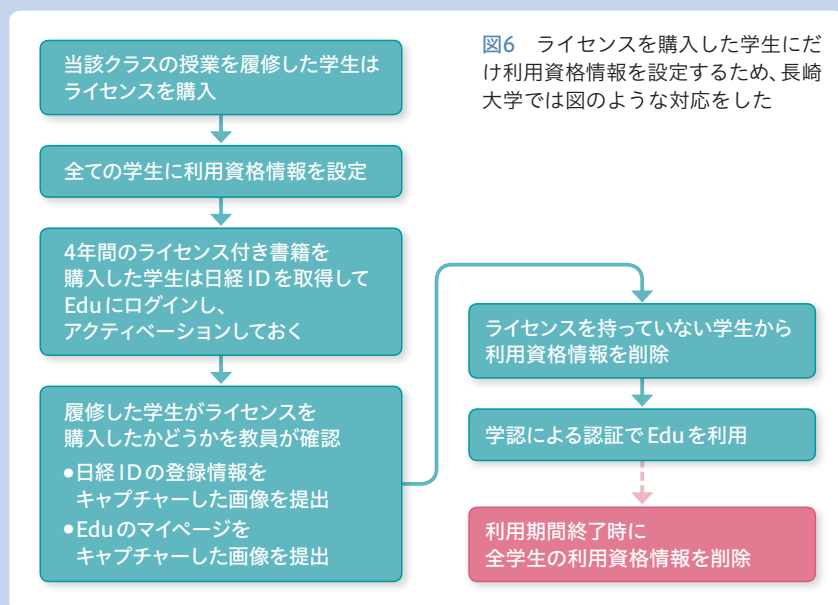


図6 ライセンスを購入した学生にだけ利用資格情報を設定するため、長崎大学では図のような対応をした